

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ディグ・スマイル前橋北教室		
○保護者評価実施期間	2024年8月1日		2024年8月15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 27	(回答者数) 26	
○従業者評価実施期間	2024年8月1日		2024年8月10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 8	(回答者数) 8	
○事業者向け自己評価表作成日	2024年8月20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	非常勤職員にも利用者の特徴や支援時の注意点が分かるように工夫している	引継ぎノートの活用し、保護者様からご連絡いただいた内容やお子様の対応方法について情報共有を行っています。また、お子様の目標や支援上の注意を記載したファイルを作成したり、その日のタイムスケジュールを印刷し、視覚化した情報の共有を行っています。	非常勤職員の意見を聞き取り、支援やプログラムに反映できる機会を増やしていくことでさらなる充実を図ります。
2	生活空間の清潔さ、心地よさ	教室内の整理整頓（決まった場所に整理してしまう）に日常的に取り組んでおり、写真を用いて片付ける場所を視覚化することでお子様が自ら片付けに取り組める工夫も行っていきます。	4S（整理、整頓、清掃、清潔）活動を徹底して行い、心地よく過ごしていただけるよう取り組んでいきます。
3	放課後等デイサービス計画の説明が充実している	希望者に対して児童発達管理責任者と面談によるモニタリング、アセスメント面談日の追加調整を行っています。また、最終評価（モニタリング評価表）の作成と交付も実施しております。	家族支援加算や子育てサポート加算の周知と積極的な面談機会の調整を行っていきます。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者会等、保護者様同士の交流の場や保護者様の研修機会を設けることができていない	サービス提供時間中に保護者様向けのイベントを開催するための人員を教室単位で確保することが難しい一方で、就労している保護者様が多く、開催日時によっては参加者が限られてしまう可能性があります。	複数教室同時にオンラインで開催するなど、開催するための人員を確保したり、どこからでも参加できるように工夫していきます。
2	外部に開かれた教室運営を行う必要がある	外部の方に参加をしていただく取り組みが少なく、また、お子様、保護者様によっては外部の方との交流を求めている場合があります。	活動報告を兼ねたお便りを作成し、保護者様だけでなく関係機関の方々にも配布することで、事業所の取り組みを周知していきます。お子様、保護者様の個人情報に配慮した取り組みが実施できるよう内容を検討していきます。
3	ご家庭でのお子様の様子や保護者様のお気持ちを今まで以上に聞き取っていく必要がある	送迎時にお話しする際、プログラム中のお子様のご様子を伝えるだけになってしまい、プログラムの詳細や取り組みにあたっての工夫等について、保護者様に十分に伝えることができていないことが確認されました。	送迎時に職員から保護者様に対して学校やご家庭での様子の聞き取りを行っていきます。お子様に対しましては、ディグでの出来事をご家庭でどのように話しているか聞き取りをおこなっていきます。